

平成25年  
3月号  
〔579号〕



# かねやま



羽生市長と記念撮影する川口高校選手団  
(羽生さわやかマラソン大会に参加・記事11ページ)





# 冬を満喫！ 会津かねやま雪まつり

ジャグリングを楽しむ来場者

「第35回会津かねやま雪まつり」が、2月17日、中川の町民グラウンドを会場に行われ、町内外から約4,600人が来場しました。

会場には売店が並び、町の特産品やそば、餅などの郷土料理を求めて長い行列ができました。ステージでは大道芸人によるジャグリングショー、演歌歌手による歌謡ショーなどが行われ観客から大きな拍手が送られました。

また、場内には雪の滑り台や金山中学校、川口高校の生徒たちなどが作った雪像やかまくらが並び、子どもたちを楽しませました。

## 老人作品展

町老人クラブ連合会が主催したもので、丁寧に仕上げられたマタタビ細工などの工芸品が展示販売されました。

## 書き初め展

町内の小中学生による91点の力作が展示されました。

## 川口高校授業成果

川口高校で行われている奥会津風土体感プログラムの授業成果などが展示されました。

大好評だった餅まき



人気の味じまん大会





⑤



③



①



⑥



④



②



⑧



⑨



⑦

- ① そり遊びを楽しむ子どもたち
- ② 何が釣れたかな？
- ③ かわいい雪像を作る子どもたち
- ④⑤⑥ 雪の滑り台で遊ぶ子どもたち
- ⑦ たくさんの作品が並んだ老人作品展
- ⑧ 金山中学校の生徒が作成した雪像「へびへび」
- ⑨ 川口高校生の作品「トトロ」

# 私の言いたいこと

会津かねやま雪まつりの同時企画として、町民体育館で「私の言いたいこと発表会」が行われ、町内の小学生から高校生まで15名が自分の思いを表現しました。町の将来を担う子ども達の発表をダイジェストで紹介します。



## 同級生一人ひとりの大切さ

横田小学校六年・渡部翔太<sup>しょうた</sup>

小学校に入学した時、ぼくの同級生は三人いました。六年生になる間に同級生が二人転校し、今は同級生が一人です。二人が転校したことでさみしさを感じたこともあります。友達にたくさん思い出をもって転校してほしいと思うようになっていきました。

クラスの仲間が少なくなり、役割分担も一人何役もやるしかありません。大変ですが、二人が転校したからこそ、頑張っている自分がいると思っています。ぼくを育ててくれた友達は第二の家族のようなものです。四月からぼくは中学生になりますが、これから先も同級生を大切にしていきたいです。



## 六年後の私へ

金山小学校六年・五ノ井詩穂<sup>しほ</sup>

六年後の私は、なにをしていますか。今の私は、かわいい子どもたちと一緒に生活をし、ともに成長していくことができたらいいと思い、保育士をめざそうと考えています。

私は、いつも笑顔でやさしくて、子どもと一緒に遊んだり歌を歌ったりすることが保育士の仕事だと思っていました。ところが、調べてみると、保護者のサポートという大切な仕事があることがわかりました。今は、仕事の内容については詳しくは分かっていませんが、六年後の私は、このようなこともだんだん分かってくるのでしょうか。保育士についての興味をもち続け、りっぱな保育士をめざしてほしいです。



## 七年後の私へ

金山小学校六年・栗田充<sup>みつる</sup>

七年後の私は、大学生活を楽しんでいます。十二歳の私は古代の遺跡や文明のこと、超常現象のこと未確認飛行物体について興味をもっています。その中でも、特に古代遺跡や文明のことを調べてみたいと思っているので、高校を卒業したら考古学を学べる大学へ進学しようと考えています。

私が興味を持っているピラミッドなど、世界中にはまだまだ解明されていない謎がたくさんひそんでいます。大学ではその謎を追究し、自分なりの見方で答えを出してみたいと思っています。七年後の私も、今の私と同じように思い、自分の夢に向かって進んでほしいです。

# 私の言いたいこと



## 趣味

金山中学校一年・古川 <sup>つよし</sup> 豪

僕は趣味を持つことについて三つのメリットがあると考えています。一つ目は趣味を通じて人との関わりが持て一人暮らしの孤独死の防止につながるということです。二つ目は趣味のためにがんばることができるということです。三つ目は趣味を通して友達ができたり、増えたりするということです。

しかし、趣味にはお金がかかることや熱中するあまり他のことが手つかずになるというデメリットもあります。でもデメリットのほとんどは自分の心がけで対処することができます。その点を忘れないで、趣味を楽しんで有意義な人生を送りたいと思います。



## 家族とのふれ合い

横田小学校六年・長谷川 <sup>かおる</sup> 馨

ぼくの家は滝沢にあり、近くにいっしょに遊べる友達がいません。普段は一人で遊んだり弟と二人で遊んだりするくらいで、飛びぬけて楽しいわけではありません。しかし、今年の年越しで、家族の大切さを感じることができました。

今年は家族全員で年越しをむかえることができ、みんなで年越しそばを協力して作って食べたり、トランプをしたりしました。家族みんなが笑っていて、ぼくも心から笑っていました。家族とのふれ合いでふだんは感じられない家族の大切さを感じることができました。これからも家族とふれ合い、笑いや喜びを絶やさないようにしていきたいです。



## 僕の家

金山中学校一年・栗田 <sup>こうた</sup> 滉太

僕の家は旅館をしています。七十五年くらい前から始めて今も旅館をしています。旅館の仕事は宴会に来るお客さんの料理を作ることや、泊りに来るお客さんの夜ご飯と朝ご飯、お弁当を作ることです。

祖父と祖母が主に旅館を切り盛りしていますが、旅館が忙しい時は僕も家の仕事を手伝うようにしています。母も他に仕事をしているのですが、ずっと家の仕事もしています。僕はこうやってみんなで支え合っている家族が大好きです。「じいちゃん、ばあちゃん、お母さん、僕のためにいつも仕事や家事やいろいろなことをしてくれてありがとう」



## 六年後の私へ

金山小学校六年・栗田 <sup>さわ</sup> 爽

みなさんは、「動物看護師」という職業を知っていますか。私が動物看護師に興味を持ったのは、自宅で飼っている「ちー」を予防接種のために動物病院へ連れて行ったときのことがきっかけです。動物看護師さんが身体や頭をさすり落ち着くように優しく接している姿を見て、動物看護師という仕事に魅力を感じました。命を預かる責任ある仕事なので、私は「動物看護師資格」を取得し、動物が元気に暮らせる手助けをできるようにしたいと考えています。

六年後も動物とのかかわりが大好きな私であってほしいと願いながら、今の私は、それを信じて精一杯生きていきます。



## 将来

金山中学校三年・菅家 <sup>あや</sup>綾

私は将来の夢が二つあります。一つ目は看護師になることです。私は面倒を見ることや世話をすることが好きで、看護師になろうと思ったきっかけは母が介護の仕事をしており、看護師の仕事について話してくれたことでした。私の目標にする看護師像は、顔を見せるだけで安心してもらえそうな看護師です。

もう一つの夢は、バレーボールを続けることです。もっといえばバレーボールの選手になりたいです。二兎追うものは一兎もえずとは言いますが、バレーができるときには精一杯に練習し、後は看護師になるためにしっかりと勉強して、両立させていきたいです。



## バレーボール

金山中学校二年・栗田 <sup>いちろ</sup>一路

僕は金山中学校のバレーボール部に入っています。入った理由はみんなと一緒にバレーボールがしたかったし、金山中学校にはバレーボール部しかなかったからです。

バレーボールはとても高さの重要なスポーツですが、小柄な僕はリベロという守備のポジションについています。始めはボールを受けるだけのリベロは少し格好が悪いと思っていましたが、ある漫画を読んで勝つためにリベロの存在は重要であることを知り、自信が持てるようになりました。現在はレシーブの一生懸命練習に打ち込むほかにもチームのムードメーカーとして頑張っています。



## 今の自分と将来の自分

金山中学校三年・横田 <sup>たかのり</sup>孝則

今の私は将来のことを自分の意思で選択しなくてはいけない岐路に立っています。それで今は将来のために苦手教科の克服、敬語やあいさつなど人と接するマナーを見直すことといったことを高校入学までにやらなくてはならないと感じています。

また、私は将来料理人になりたいと思っています。私になりたいのは、同じ職場の方やお客様から信頼される料理人です。今の自分と向き合ってみて、まだまだやらなくてはいけない事がたくさんあるとあらためて自覚しました。そのようなことをしっかりと心がけて、自分と向き合いながら頑張りたいと思います。



## 部長として

金山中学校二年・栗城 <sup>ゆか</sup>雪花

私は今、女子バレー部の部長をやらせてもらっています。去年の七月頃からです。不安を抱えながらもやってこられたのは三つの理由があります。

一つ目は、女子バレー部のみんなが私に協力してくれたからです。つらいことがあった時、みんなが励ましてくれましたことにとっても感謝しています。二つ目は、先生や保護者の方々日々、支えてくれていることです。三つ目は、最後の中体連に向けての目標があるからです。中体連に向けて休まず練習に行き、これからもっともっと努力し、バレー部のみんなとよりよいチームを作っていきたいです。

# 私の言いたいこと



## 日本人の食品ロスについて

川口高等学校二年・佐藤哲也

私たち日本人はどれくらい食べ物を捨てているか知っていますか。その量は年間千九百万トンにのぼり京都の食品ロスについて調べている大学によると、なんと一年間で約十一兆円分だそうです。このことから日本人の食品ロスの重大さを感じられます。

私が考える食品ロスを減らす方法は、買い物をする際にどのくらいの量を食べるのかをよく考えて買うということです。みなさんのおうちの冷蔵庫の中身は大丈夫ですか。奥の方にいつ買ったかわからないようなものはありませんか。この機会に一度見直してみましょう。まずはそこからです。



## 私の故郷金山町

川口高等学校一年・渡部若菜

私の住む金山町の魅力の一つに自然があります。金山町の自然は、季節によってさまざまに変化し、私達に四季を感じさせてくれます。また、季節の行事がたくさんあるところも金山町の良さの一つです。

私は昨年、地元の高校生スタッフとして初めて運営に協力をしました。そのときに暑い中、休む暇もなく働いている地域の方々の姿を目にすることができ、感動しました。それは「支えあいの町かねやま」という言葉を改めて実感した瞬間でした。私はこの金山町が大好きなので、地元の高校生だからこそできることをして、少しでも町に貢献したいと思います。



## 私の町について

川口高等学校二年・渡部政和

私の住む金山町について思うことがあります。それはこの町が徐々に寂しくなっているということです。私は中学生の時、町が全国でもトップクラスの高齢化率であるという現状を知りました。それから五年が経ちますが、高齢化率も上がっています。

しかし、この町は一つ一つの集落は小さく人口も少ないですが、近隣住民同士で協力し合って暮らしていたり、何かあった時はみんなで一致団結したりするところがとても良い点だと思います。私も微力ではありますが、町が元気になるようにできることをより多く見つけて、それを実行していきたいと思っています。



## 私なりの生き方

川口高等学校二年・目黒悠真

私は自分と周りを比べながら生きてきました。「自分は出来ないのに彼はできる」私はこうして人と自分を比較してきました。しかも、私は何かをやろうとして最後までできたことはありません。

中学校から続けている卓球は最後までやり抜こうと決めていましたが、勉強との両立、そして筋トレが辛かったから辞めようとした時期もありました。しかし、私は今も卓球を続けています。それは当時の顧問の先生の励ましが大きかったと思います。現在、私は部活の部長を頑張っています。私の生き方は「辛いことがあっても自分なりにがんばる」ことです。

## 味わいのある漆器づくり 漆工芸教室



丁寧に漆を塗る参加者

## 話題の 散歩道

2月7日、開発センターで漆工芸教室が開かれました。この講座は県の森林環境交付税により行われています。講師の大竹信一さん（山入）から丁寧な指導を受けながら、8名の参加者は細心の注意を払い漆を塗りました。今回は貝殻を貼り付けて文様を表す「らでん」と呼ばれる技法を用いて装飾品を作っています。

大竹さんは「漆塗りは使う漆によっても、その日の気候によっても出来具合が違って来る」と説明し、参加者は漆をすり込むことで鮮やかな木目模様が浮かび上がる様を見ながら、伝統工芸の奥深さを感じ取ったようです。

## サッカー元日本代表・城彰二さん 横田小学校で熱血指導

2月13日、横田小学校で東日本大震災の復興支援活動「JFA・キリンスマイルフィールド」が行われました。これはキリングroupが日本サッカー協会の協力を得て岩手県、宮城県、福島県の小学校を対象にサッカー教室を開催するというものです。

横田小学校にはサッカー元日本代表の城彰二さんが来校。城さん指導のもと、児童たちはボールを使ったゲームを楽しみました。最後に児童2名と篠崎校長先生が行ったPKゲームでは3本中2本のゴールを決め、主催者からサッカーボールなど多数の豪華なプレゼントが贈られました。



児童たちと交流する城さん



無病息災を願い念仏を唱える

## 無病息災を願う 子どもたちの百万遍（大志）

2月8日、大志地区では地区在住の小学生から中学生が大きな数珠を持って各家庭を訪問しました。この行事は百万遍と言われ、鎮魂、豊穰、除災などを目的として行われています。

子ども達は雪の舞う中、午後5時に集会所前に集まり午後7時頃までに、地区の家々を周り「なんまいだ、なんまいだ」と念仏を唱えました。訪問先の家では子どもたちと一緒に念仏を唱えながら数珠を回し、願掛けをします。

訪問終了後、子どもたちは地区の神社と集会所のお地蔵さまの前でも同じように百万遍念仏を唱え、地区の無病息災を願いました。

## 美味しい野菜の作り方を学ぶ 野菜作り教室



講師の説明に耳を傾ける参加者

2月15日、野菜作り教室が玉梨集会所で開かれ、約20名が参加しました。会津坂下農業普及所の伊東晃一さんを講師として迎え、野菜の病気、農薬や肥料の使い方、その野菜に適合した土のPH値などを学習しました。

講義終了後に設けられた質問コーナーでは肥料や農薬の使い方など様々な質問が出され、伊東さんは一つ一つ丁寧に答えていました。参加者からは「野菜を作るうえで疑問に思っていたことを分かりやすく教えてもらったので良かった。今後も野菜作り教室が行われれば参加したい」という声が聞かれました。

## こんにちは先輩 色鉛筆画家の大竹恵子さん

2月22日、金山中学校で色鉛筆画家の大竹恵子さん（大志出身）が1年から3年までの生徒37名を相手に絵画の指導をしました。冒頭、大竹さんは生徒達に「私の絵は故郷である金山町をルーツにしています。町の美しい山河、四季の移ろい、自分の思い出を取り入れて描いています。金山町は私にとって心の故郷であり、私の人格形成に大きな影響を及ぼしています」と話しました。

授業では大竹さんの丁寧な指導のもと、生徒らは色鉛筆を用いてプチトマトを描きました。また、授業の最後に生徒たちには大竹さんから完成した絵を収めるための額がプレゼントされました。



絵画の描き方を説明する大竹さん

## 只見線の手窓を楽しみながら ハンサムウーマン歴史探索ツアー

2月26日、中央公民館主催の「八重の桜」ハンサムウーマン歴史探索ツアーが行われ、参加者25名が町内から会津若松までJR只見線で向かいました。この企画は住民の只見線利用促進を目的に行われたものです。

会津若松市では大河ドラマ館と鶴ヶ城を見学、紙芝居やアトラクションを通して大河ドラマ「八重の桜」の世界を楽しみました。ツアーの参加者からは「只見線には久しぶりに乗りました。若松まで行く間の景色も素晴らしかったので、また只見線を利用した企画をやってほしい」という感想が聞かれました。



鶴ヶ城を訪れた参加者



只見駅まではJR代行バスを利用

## 只見線の利活用を考える 雪国満喫健康促進ツアー

2月28日、「雪国満喫健康促進ツアー」が催され、町内のお年寄り23名が参加しました。このツアーはJR只見線の会津川口駅・只見駅間の早期復旧と存続に向けた運動の一環として地元住民の利用促進を促すために企画されたものです。目的地である只見町の湯ら里までの行程の中、金山町から只見駅まではJR代行バスに乗って移動しました。

参加者からは「現在、会津川口駅から只見駅までの線路の復旧は進んでいませんが、いつかは復活してほしい。このような企画は来年度も継続してほしい」などの意見が出ました。

## 3年間の思い出を胸に 37名が川口高校を卒業

第61回川口高等学校卒業証書授与式が3月1日に開かれました。式では、卒業生を代表して菅家和樹さん（昭和村）に卒業証書が手渡され、本馬忠幸校長が「皆さんは川口高校で幾多の貴重な経験や生きる力を培いました。また、ご両親、先生、友だちに支えられて学校生活を送ることができたのです。感謝の気持ちを忘れず、人を愛し、世界で活躍できる人物になってください」と式辞をのべました。

来賓祝辞、在校生代表送辞に続いて三井紫央里さん（山入）が高校生活を振り返り「私たちは感謝の気持ちを忘れず高校で得た経験を生かし、これからの人生を歩んでいきます」と答辞を述べ、三年間過ごした学舎を後にしました。



万感の思いで答辞を述べる三井さん

## めでたく満百歳 菅家源三さん百歳賀寿贈呈式

3月1日、グループホームかねやまにて菅家源三さん（滝沢）の百歳賀寿贈呈式が行われ、樋山公則県会津保健福祉事務所副所長、長谷川町長らが賀寿や記念品、祝金を贈りました。

親族を代表した甥の小沼昭夫さん（大塩）が「おじのために、このようなお祝いをいただきまして誠にありがとうございます。おじは100年もの長きに渡って生きてきました。これも多くの方のご支援があったからこそです。これからも皆さんに支えられながら長生きしてもらいたいと思います」と謝辞を述べました。源三さんは「余計なことを考えないことが長寿の秘けつ」と語っていました。



100歳を祝う親族の皆さんと記念撮影



参加者から質問を受けるマルコさん

## 一流に学ぶ マルコ・ビュッヘルさんが子どもたちと交流

3月2日、フェアリーランド金山スキー場に元ワールドカップレーサーでオリンピック6回出場のマルコ・ビュッヘルさんが来訪し、競技スキーに励む子どもたちと交流しました。

この日はあいにくの悪天候だったため、スキー場のレストハウス2階でマルコさんのトークショーが行われました。マルコさんは自身の競技人生について「子どもの頃、スキーの成績はあまり良くなかったが、努力していくことでワールドカップでも優勝できるようになった。スキーを好きになることが上達のコツです」と話しました。参加した子どもたちは一流選手が語るスキーの極意を真剣に聞いていました。

## 日頃の活動の成果を発表 金山町文化協会総合発表会

金山町文化協会主催の総合発表会は、3月9日御神楽館で行われ17団体が参加し、日頃の活動の成果を披露しました。会場には約300人が来場し、出展された数々の作品や舞台発表を鑑賞しました。

ステージ発表では郷土芸能や日本舞踊、謡などが行われ、観客からは大きな拍手が送られました。また、アリーナには俳句、絵画、写真、書道などの力作が並び、会場ロビーには生け花が飾られ、龍生派「憩」の皆さんが来場者にお茶を振る舞いました。総合発表会は町内の文化グループ交流の場としてもにぎわいを見せました。



たくさんの作品が並んだ会場



力走する賀川さん

## 友好の絆を深める 羽生さわやかマラソン大会に参加

友好都市の埼玉県羽生市で、「第30回藍のまち羽生さわやかマラソン大会」が3月10日に開催されました。羽生市の招待を受けて金山町からは川口高校の先生と生徒ら16名が参加しました。大会は全国から総勢約3,500名の選手が集いました。

川口高校選手団はハーフマラソン・10km・5kmの部門それぞれに出場し、気温25度の中、全員が無事完走しました。5kmの女子の部では1年生の賀川日葉子かがわひばこさんが見事10位に入賞しました。賀川さんは「暑さのため歩く場面もありましたが、思ったよりいいタイムが出ました」と感想を話しました。

# お知らせ

## 今月の納税

● 水道使用料	● 3月分
● 保育料	● 3月分

納期限は  
**3月29日**です  
納め忘れにご注意ください

## 募集

### 金山町 地域おこし協力隊

少子高齢化が著しい金山町では、将来にわたり地域が持続していくための人材を求め、「金山町地域おこし協力隊」を募集しています。

#### ▼募集対象者

- ・平成25年4月1日現在で18歳以上、35歳以下の方
- ・三大都市圏をはじめとする都市地域等に在籍し、採用決定後は金山町に住民登録し、生活拠点を移すことができる方
- ・隊員任期終了後も、金山町内に定住する意思がある方など

#### ▼募集人員

・4名

#### ▼申込受付期間

平成25年2月25日～

平成25年3月22日

募集についての詳細は町公式ホームページをご覧ください

◎お問い合わせ・申込先  
福島県大沼郡金山町大字川口字谷地393  
金山町役場復興政策課  
☎54-52203

※応募用紙はホームページよりダウンロードできます。



### 地域づくり 総合支援事業

会津地方振興局では、福島県地域づくり総合支援事業を募集しています。

これは、地域の特性を活かした魅力ある地域づくりの推進を目的としています。

#### ▼補助対象事業

- ・ハード事業
- ・生活環境や施設の整備
- ・ソフト事業
- ・人材育成や地域間交流

▼補助率  
対象事業の4分の3以内

#### ▼募集期間

5月8日(水)まで

#### ◎問い合わせ

総務係 ☎54-52222

### 住宅用太陽光発電 補助金

県では福島県内への再生可能エネルギー設備の導入を推進するため補助金を支給しています。

#### ▼申請期間

平成25年1月21日～

平成26年3月31日

#### ▼補助金額

1キロワットあたり 3万5千円

#### ▼対象者

福島県内に所在する住宅に太陽光発電設備を設置しようとする個人又は法人

#### ◎問い合わせ・申請先

福島県再生可能エネルギー推進センター  
☎024-526-0070

## 注意

### 引っ越し等の届出はお早めに

春は異動、引っ越しのシーズンです。就職、退職、住所が変わる方などは住民異動届などの提出が必要になりますので、お早めに届出をお願いします。

届け出によっては期間が定められており、期間を経過し届け出をした場合には、ご本人に不利益が生じる場合がございます。

なお、各種届出の期間や必要書類について詳しく知りたい方は、ご連絡ください。

#### ◎問い合わせ

異動届・税について  
住民税務係 ☎54-5131  
公的医療保険について  
保健福祉係 ☎54-5135

## これからの予定

### ★3月★

- ▼21日(木) 運転免許更新 午前9時30分～

### ▼22日(金)

- ・小学校卒業証書授与式 午前9時30分～ 金山小
- 午前9時30分～ 横田小
- ▼26日(火) 修了お祝いの会 午前9時～ 横田保育所
- 午前11時～ 川口保育所
- ・膝・腰痛予防教室 午前9時30分～ ゆつゆう館

### ★4月★

- ▼2日(火) 入所おめでとうの会 午前9時～ 川口保育所
- 午前10時～ 横田保育所
- ▼8日(月) 小学校入学式 午前9時～ 金山小・横田小
- ・中学校入学式 午前11時～ 金山中
- ・川口高校入学式 午後1時～ 川口高校
- ▼11日(木) 行政相談 午前10時～ 金山町役場

# 案内

## 水稲支援金を支給します

町では、平成23年7月豪雨で水田に被災を受け、平成24年度に水稲の栽培ができなかった方に対して水稲栽培の継続支援のため1反あたり3万円の支援金を支給します。

### ▼対象者

・町内に住所があり、災害復旧工事などのため水稲栽培ができなかった方で、今後も栽培を続ける方。

なお、平成23年の分は対象外となります。また、田を転作している方や畑・山林などの被害も対象となりません。

### ◎問い合わせ

復興政策係 ☎54-5203

## 第2回奥会津麺's フェスティバル

このイベントはラーメンや蕎麦を中心とした麺を用いた食の祭典です。豪雨災害で被害を受けたJ.R.只見線の全面開通を願い開催します。皆さま、ふるってご参加ください。

### ▼日時

・3月16日(土)  
午前10時～午後7時  
・3月17日(日)  
午前10時～午後4時

### ▼開催場所

町民体育館近辺

### ▼只見線復興決起集会

3月16日(土) 午後1時

より会場の町民体育館で只見線全線復旧へ向け、只見線活性化対策協議会主催の決起集会を行います。

### ▼只見線利用者特典

J.R.只見線を利用して来場されたお客様にはステキな特典を準備しています。

### ◎主催・問い合わせ

奥会津麺'sフェスティバル実行委員会 ☎54-2855

### 歳時記の郷

### 奥会津シンポジウム

只見川電源流域振興協議会では震災・水害の被害を受けた奥会津に、今後どのような取り組みが必要なのか「産品開発」をテーマにしたシンポジウムを開催します。

### ▼日時

3月17日(日)  
午後1時30分～午後4時

### ▼開催場所

御神楽館

### ▼プログラム

・基調講演

「地域の宝から特産品開発(女子力の發揮から)」  
パネルディスカッション

### ◎問い合わせ

只見川電源流域振興協議会 ☎0241-4815525

## ご寄付に感謝

### ふるさと応援寄付金

- 埼玉県の五十島幸子さんから6千円
- 千葉県船橋市の故・星秋吉さん(川口出身)ご遺志により10万円
- 匿名希望の方1名から1万円

ご寄付は自然環境の保全等に活用させていただきます。

## 春の全国交通安全運動

### ●期間

4月6日(土)から4月15日(月)まで  
交通事故死ゼロを目指す日・  
4月10日(水)

### ●スローガン

ベルトした? みんながしたよが 合言葉  
金山町交通対策協議会

## 平成25年度 水質検査計画を策定

町はみなさんに安全で安心な水道水を利用していただくために、毎年水質検査計画を策定し、水質基準に適合する水道水を供給するための定期的な水質検査を行っています。

### 皆さんのご意見を お待ちしております

水質検査計画の詳細や検査結果は公表していますので上下水道係までお問い合わせください。

なお、飲料水において現在まで異常な水質結果は出ていません。  
みなさんからのご意見を今後の水質検査計画の参考にさせていただきますので、貴重なご意見をお待ちしています。

### ◎問い合わせ：上下水道係

☎54-5315



自然の恵み  
「榎の木清水 (土倉)」

## 下水道使用料納付時期が変わります

農業集落排水・合併処理浄化槽の使用料は今まで使用した月の翌月に納めていただきましたが、事務処理円滑化のため4月から使用したその月に納めていただくこととなります。これにより、4月のみ3・4月の二カ月分をまとめて納めることとなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 長期不在の場合は ご連絡を

現在、下水道使用料は基本料金と町に住民登録している世帯人数(毎月1日現在)で算出しています。

町では、住民登録したまま町外に長期滞在される方を対象に下水道使用料を1人につき月額525円減免しています。

ご家族内に住民登録をしたまま就学や入院などで町外に在住している方がいらっしゃる場合は、お早めにお届けください。

### ◎問い合わせ：上下水道係

☎54-5315

## 町内各地区の放射線量

町が独自に行っている、各地区の空間放射線量についてお知らせします。

測定は各集会所等周辺の土の上で行っています。冬期は雪による遮へい効果で値が低くなる傾向があります。

※測定結果は気象条件等により変動しますので、数値については目安としてご覧ください。

測定地点：各地区集会所

(単位：マイクロシーベルト／時間 地上1mの高さで測定)

地区名	測定日	12月17日	1月22日	2月20日	地区名	測定日	12月17日	1月22日	2月20日	地区名	測定日	12月17日	1月22日	2月20日
川口		0.058	0.044	0.052	上田		0.042	0.048	0.044	横田		0.080	0.070	0.072
小栗山		0.064	0.054	0.094	水沼		0.064	0.046	0.074	上横田		0.048	0.052	0.064
八町		0.052	0.050	0.054	上大牧		0.044	0.046	0.074	土倉		0.042	0.052	0.030
玉梨		0.058	0.064	0.062	下大牧		0.056	0.054	0.062	西部		0.058	0.060	0.056
西谷		0.062	0.066	0.050	高倉		0.056	0.054	0.060	大塩		0.044	0.066	0.044
本名		0.064	0.074	0.052	大栗山		0.054	0.042	0.060	滝沢		0.058	0.060	0.050
橋立		0.056	0.054	0.050	福沢		0.058	0.044	0.078	田沢		0.058	0.064	0.046
大志		0.044	0.037	0.074	三更		0.044	0.040	0.074	山入1		0.078	0.072	0.062
板下		0.042	0.030	0.038	沼沢		0.068	0.056	0.082	山入2		0.066	0.050	0.040
宮崎		0.054	0.050	0.050	太郎布		0.052	0.040	0.048	越川		0.056	0.066	0.048

## 自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 平成25年2月1日～平成25年2月28日)

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム	品名	検体数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)				(134+137合計値)
ワカサギ(桧原湖産)	1	0	105.3	プナハリタケ	1	1	ND
地下水	2	2	ND	焼却灰	1	0	2,476

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

測定を希望される方は、保健福祉係か、横田出張所へ事前予約が必要です。

なお、販売用食品の測定については農林振興係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135(自家消費食品について)

横田出張所 ☎56-4111(自家消費食品について)

農林振興係 ☎54-5321(販売用食品について)

## 水道水の放射性物質検査結果

町では定期的に町水道の放射性物質モニタリング検査をしています。

3月5日現在で町内水道水から放射性セシウムは検出されていません。

### 【参考】

国が定めた飲料水の基準値  
放射性セシウム  
10ベクレル/kg

◎問い合わせ…上下水道係  
☎54-5315

## 原子力損害にかかる「個別相談会」開催のご案内

福島第一原子力発電所事故による法人及び個人事業主が被った風評被害等による損害に対する賠償の仕組みや具体的な手続きについての「個別相談会」を開催します。

### 1. 対象

本件事故による風評被害で損害を被られた町内で事業を営む方

### 2. 日程

受付時間は10時から16時です。

日程	場所
3月26日(火)	開発センター 2階 研修室
3月27日(水)	横田出張所 1階 和室

◎問い合わせ…東京電力(株)福島補償相談室

☎0241-926-404(9～21時・通話料無料)

# 米の全量全袋検査を実施しています

米の全量全袋検査を継続して実施しています。  
未検査の米をお持ちの生産者は引き続き検査をしてください。

出荷米、飯米、縁故米、くず米を含むすべての米について、  
検査を受けてください。

検査場所… J A会津みどり横田ライスセンター  
( J A横田支所前)

検査日… 毎月第3水曜日、第3金曜日  
※検査には予約が必要です。

◎問い合わせ・予約先… J A金山総合支店横田支所  
☎ 56-4002



設置している米検査機

## 県民健康管理調査「甲状腺検査」説明会 開催のお知らせ

チェルノブイリ原発事故以後急増した小児甲状腺がんについては、福島第一原発事故以後、福島県内でも不安の声が多く寄せられています。この説明会では、現在実施している県民健康管理調査「甲状腺検査」の内容、検査結果の見方、甲状腺と甲状腺がんに関する医学的特徴等を分かりやすく説明します。

### 〈講師〉

福島県立医科大学 医学部 器官制御外科 教授 鈴木 眞一 先生

### 〈開催日時と場所〉

～会津若松会場～

3月24日(日) 午後1時30分から午後3時30分 会津大学講堂

### 〈対象〉

甲状腺検査の対象となる方、及び、その保護者等 (予約不要)

### 〈内容〉

- ① 甲状腺についての基礎知識と甲状腺検査の目的
- ② 甲状腺検査の結果について
- ③ 甲状腺検査の実際 (検査の実演)
- ④ 質疑応答



### 〈甲状腺検査の目的は〉

甲状腺はその性状や大きさに個人差があるとされています。万一、将来甲状腺に異常が見つかったとしても、それが原発事故の放射線影響で起きたものか、もともと存在したのかは、原発事故前の甲状腺の状態と比較しないと分かりません、

チェルノブイリ事故の知見から、甲状腺に、事故による放射線の影響が出てくるのは4～5年後とされています。現在の一次検査はその間に皆様の甲状腺の状態を把握いただくことを意味しており、先行検査と呼びます。このデータは平成26年度以降定期的に行われる本格検査の際に比較する基礎データとなります。先行検査と本格検査はセットで行うことで意味を持つ大切な検査です。

◎問い合わせ・質問… 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
☎ 024-549-5130 (土日祝日を除く 9:00～17:00)

# ～ 乗ろう! 守ろう! つなごう! みんなの只見線 ～

3月16日から只見線のダイヤが改正されます。

鉄道・代行バス運転時刻表（下り）

（平成25年3月16日現在）

駅名	列車番号	423D	425D	427D	—	431D	435D	437D
会津若松(発)		6時01分	7時37分	13時09分		16時56分	19時40分	21時40分
会津川口(着)		8時04分	9時38分	14時59分		18時47分	21時33分	23時27分
接続時間		11分		36分		21分		
停留所	バス便	423便	2425便	427便	2427便	431便	—	—
会津川口(発)		8時15分	14時10分	15時35分	17時35分	19時08分		
川口高校前		8時16分	14時11分	15時36分	17時36分	19時09分		
本名		8時20分	14時15分	15時40分	17時40分	19時13分		
湯倉入口		8時23分	14時18分	15時43分	17時43分	19時16分		
会津越川		8時29分	14時24分	15時49分	17時49分	19時22分		
会津横田		8時34分	14時29分	15時54分	17時54分	19時27分		
会津大塩		8時38分	14時33分	15時58分	17時58分	19時31分		
会津塩沢		8時50分	14時45分	16時10分	18時10分	19時43分		
会津蒲生		8時57分	14時52分	16時17分	18時17分	19時50分		
叶津		9時01分	14時56分	16時21分	18時21分	19時54分		
只見(着)		9時05分	15時00分	16時25分	18時25分	19時58分		
接続時間		25分	42分		10分			
駅名	列車番号	2423D	2425D	—	2427D	—	—	—
只見(発)		9時30分	15時42分		18時35分			
小出(着)		10時46分	16時57分		19時51分			

は臨時停留所です。

鉄道・代行バス運転時刻表（上り）

（平成25年3月16日現在）

駅名	列車番号	—	—	—	2422D	2424D	—	2426D
小出(発)					7時20分	13時11分		17時10分
只見(着)					8時38分	14時28分		18時28分
接続時間					42分	4分		12分
停留所	バス便			426便	2422便	430便	434便	2426便
只見(発)				7時10分	9時20分	14時32分	17時45分	18時40分
叶津				7時14分	9時24分	14時36分	17時49分	18時44分
会津蒲生				7時18分	9時28分	14時40分	17時53分	18時48分
会津塩沢				7時25分	9時35分	14時47分	18時00分	18時55分
会津大塩				7時37分	9時47分	14時59分	18時12分	19時07分
会津横田				7時41分	9時51分	15時03分	18時16分	19時11分
会津越川				7時46分	9時56分	15時08分	18時21分	19時16分
湯倉入口				7時51分	10時01分	15時13分	18時26分	19時21分
本名				7時55分	10時05分	15時17分	18時30分	19時25分
川口高校前				7時59分	10時09分	15時21分	18時34分	19時29分
会津川口(着)				8時00分	10時10分	15時22分	18時35分	19時30分
接続時間				30分		5分	34分	
駅名	列車番号	422D	424D	426D	428D	430D	434D	—
会津川口(発)		5時31分	7時07分	8時30分	12時33分	15時27分	19時09分	
会津若松(着)		7時22分	9時06分	10時34分	14時27分	17時20分	20時55分	

は臨時停留所です。

悪天候や運行不能等により道路閉鎖がされた場合などは、代行バスの運転を取り止めます。  
 道路事情により代行バスの運転時間は遅れる場合があります。  
 代行バスの遅れによりJR列車と乗り継ぎが出来ない場合がありますので、予めご了承ください。  
 詳しくは会津川口駅（☎0241-54-2053）までお問い合わせください

## ☆新書紹介

**児童書** 輝天炎上 / 海堂 尊 著 (角川書店)

碧翠院桜宮病院の全焼事件から1年後。東城大学の医大生・天馬大吉はゼミの課題で「日本の死因究明制度」を調べることに。取材を重ねるうち、制度の矛盾に気づき始める。その頃、桜宮一族の生き残りが活動を始める。

**一般書** 桜ほうさら / 宮部 みゆき 著 (PHP研究所)

父の汚名をそそぎたい。そんな思いを胸に秘めた笙之助は…。桜がご縁で巡り逢った人々。次々に起きるミステリアスな事件。人生の切なさ、ほろ苦さ、人々の温かさが心に沁みる物語。

**一般書** 叱りゼロで自分からやる子に育てる本 / 奥田 健次 著 (大和書房)

ひとりで早起き、片付け、お手伝い…「子育てブラック・ジャック」が教える、子どものベストを引き出す子育てのコツ。0歳～小学生思春期にも応用可能。

## ☆図書館にある本のご紹介

つらいアレルギーが治る本 / 対馬ルリ子 著 / 小学館

かゆい！鼻水、涙が止まらない！かわいたせきがつづく…。アレルギーの原因は免疫のバランスの崩れ。もともとの体質も影響しますが、ストレスや疲れ、バランスが悪い食事、女性ホルモンや脳&神経系の問題もアレルギー発症のきっかけに！皮膚、鼻、目、アロマまで各分野の専門家があなたのアレルギーを解決します。

「冷え知らず」さんのしょうがの知恵 / 永谷園生姜部 著 / 学研パブリッシング

永谷園の生姜部に属する皆様が生姜を畑で育てて、生姜の料理を作り、さまざまなアプローチで生姜に取り組んできました。生姜を使ったレシピや、からだをあたためるアイデア、生姜料理の食べ歩き等々が紹介されています。

☆利用状況 (2月分) 月刊貸出冊数 79冊 (うち児童書 33冊) でした。

～お一人様3冊まで、貸出期間は2週間です。土曜日にも利用できます～

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

## あの人この人

2月届出 (敬称略)

### こんにちは赤ちゃん

今月は該当がありませんでした。

### お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

### 霊よ安らかに

菅 家 岩 根 (89歳)	大 塩
渡 部 啓 子 (66歳)	宮 崎
武 田 カメヨ (85歳)	大 塩
五十島 キミ子 (93歳)	沼 沢

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

## 道の駅がやってくる！ Vol.2

### こぶし館新メニュー・道の駅出品者説明会

2月20日、道の駅を見すえて4月再オープンを予定しているこぶし館の新メニュー試食会がせせらぎ荘で行われました。試食会に登場した新メニューは「冷やしとろろそば」「天ぷらそば」「煮カツ定食」「ソースカツ丼ダブル」「カツカレーダブル」でした。

2月21日、今春オープン予定の道の駅に出品を希望している方々を対象に出品方法の説明会が催され、農産物や加工品など生産者約50名が集まりました。会の冒頭で株会津かねやまの栗城庄市さんが「道の駅は24時間トイレ、駐車場、休憩所を使えるのが特徴です。道の駅をオープンして今まで以上に金山町を観光客にアピールしていきたいと思っています」と挨拶しました。また、販売方法については「販売所には、販売員を常駐させ品物の説明をしながら売りたい」と説明がありました。

参加者からは「金山町をイメージしたビニールの買い物袋を作ってアピールしてみてもは？」など道の駅を充実させるための提案が多数寄せられました。



ボリュームたっぷりの「カツカレーダブル」



熱心に説明を聞く参加者 (出品者説明会)

## 金山町の人口 (3月1日現在)

世帯数	1,101世帯 (-2)
人口	2,408人 (-2)
男	1,145人 (±0)
女	1,263人 (-2)

※( )内は先月比 住民基本台帳から

# 個性豊かな雪像たち

たくさんの来場者でにぎわった会津かねやま雪まつり。  
雪まつりの開催に合わせて町内に4体の雪像が作られました。  
趣向を凝らした雪像を紹介します。



横田地区青少年健全育成会の作品「赤かぼちゃん」



横田孝則くん(横田)の作品「八重たん」



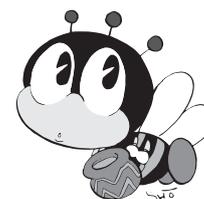
川口保育所の作品「仲よし小坊師」



渡部伝吉さん(水沼)の作品「起き上がり小坊師&巳」

3B体操は、ボール、ベル、バルターの3つの用具を運動の助けとして使用しながら音楽に合わせて集団で行う健康体操で、レクリエーション的要素を取り入れた楽しいスポーツです。畳の上で手軽にできる運動とあって、地区の集会所で、お茶飲み休憩をとりながら、わきあいあいとした雰囲気の中で講習会が行われました。ストレッチ運動、呼吸運動や筋肉運動など音楽にあわせて気持ち良く体を伸ばす運動に、参加者は「体のすみずみまで酸素がいきわたる感じで気持ちがいい」と大好評でした。運動不足になりがちな冬場の運動として最適な体操のように思われますが、一畑仕事で疲れた体を整えるために、夏場こそ積極的にこ

## 3B体操講習会



生涯学習のマスコット  
マナビイくん

地域みんなで心地よい運動を楽しみましょう！



ボールを使った運動

の運動をしてほしい」と講師の長谷川美喜子さん(西谷)は話します。  
今年度は、滝沢、大塩、上横田の3地区集会所で開催しましたが、平成25年度は、地域支援事業の一つとして、地区集会所で3B体操講習会を開催する予定です。お近くの会場で開催する際にはぜひご参加ください。  
中央公民館 ☎ 54-5361

**生涯学習**

**だより**

186